

サマーキャンプ2025

開催日：7月27日(日)～29日(火)2泊3日

参加者：19名

講 師：大阪体育大学 講 師 徳田真彦

　　野外活動部員およびゼミ生 7名

場 所：大塔青少年旅行村（和歌山県）

《 ねらい 》

非日常的なキャンプ環境下での生活や遊びを通して、豊かな感性や社会性を身に着けること、自然への興味関心を高めることを目的に実施した。

《 状況と成果 》

1日目は大塔青少年旅行村へ移動し、施設目の前にある川を使い、潜ったり流れたり、大きな岩場から飛び込みなどを行い、夏ならではの活動を楽しんだ。また夕食には野外炊事を行い、日々のキャンプ生活に関わる薪割り、火起こしなどの基本的な野外生活技術について入念に確認しつつ調理を行った。

2日目は施設から50分程度移動した所にある、百間山渓谷に移動し、シャワークライミングを行った。シャワークライミングは体力的な負荷が大きく、他者との協力が求められる活動である。さらに、非日常的なダイナミックな自然(大きな滝など)に直に触れつつ、タフネス、協調性、感性などの育成にアプローチした。

3日目は、施設清掃および陸でのニュースポーツ活動および川遊びを行った。野外炊事においては、2日間くり返し行ってきたことから、自分たちの力で朝食を作り上げる様子が見られ、自主性、積極性、基本的生活技術の習得などの成果が見られた。

2泊3日のサマーキャンプでは、参加者たちは、普段行うことがないであろう野外炊事や他者との共同生活、シャワークライミングといった体験を通して、「自分のことは自分でする」、「協力する」、「自然を楽しむ」といったことにチャレンジしていた。また、班長や副班長、食事係など役割を分担し、主体的なキャンプ運営を促し、参加者のリーダーシップ、フォロワーシップなどの諸能力にもアプローチを行った。

《 実施内容 》

2025年 7月27日(日)	<ul style="list-style-type: none">・開講式・移動(大阪体育大学～大塔青少年旅行村)・川プログラム・野外炊事(夕食)・ナイトハイク
2025年 7月28日(月)	<ul style="list-style-type: none">・朝の集い・野外炊事(朝食、夕食)・滝プログラム・キャンプファイヤー
2025年 7月29日(火)	<ul style="list-style-type: none">・朝の集い・野外炊事(朝食、昼食)・ニュースポーツまたは川遊びの選択プログラム・移動(大塔青少年旅行村～大阪体育大学)・閉講式

